

長 坂

玄海に 波音高く

平戸市立生月中学校
学校だより 第18号
(令和5年12月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

『実りの秋』の第2学期を終えて ～ 第2学期 終業式・17日間の冬休み ～

本日、第2学期が終了しました。「実りの秋」という言葉のとおり、日々の授業やさまざまな学校行事、部活動、学級・生徒会活動等を通して、生徒一人一人が、心身ともに大きく成長した第2学期だったと思います。また、11月に行われた「灯台マルシェ」や「いきつき勇魚まつり」、先週末に行われた「キラキラフェスティバル」などの地域の行事・イベントに、たくさんの生徒が運営ボランティアとして自主的に協力をするなど、第2学期は、学校生活だけでなく、地域での生徒の皆さんの活躍が印象に残る学期でもありました。

明日から冬休みに入ります。冬休みは、地域の文化や伝統行事に触れたり、家族の一員としての役割を果たしたりする絶好の機会です。特に、家の仕事やお手伝いなど、家族への「恩返し」をしてほしいと思います。生徒の皆さんが、「自主」・「自立」・「自律」の三つを意識して、有意義な冬休みを過ごしてくれることを期待しています。また、現在、季節性インフルエンザが流行しています。新型コロナもまだまだ油断できない状況です。冬休み中も「基本的な感染防止対策の徹底」を継続してほしいと思います。

保護者の皆様・地域の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解とご協力を頂きまして、本当にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひ致します。よいお年をお迎えください。

『私たちは 幸せになるために 生まれてきた』 ～ 令和5年度 人権学習・人権集会 ～

12月8日(金)、人権集会が開催されました。集会へ向けた事前学習では、1年生は「スキルアップトレーニング」、2年生は「ハンセン病問題」、3年生は「部落差別問題」に取り組みました。集会では、伊万里市教委生涯学習課長の伴康之さんを講師にお迎えし、『人権のおはなし』と題して、お話と歌を交えて講演していただきました。

集会の最後には、実行委員会で作成した『生月中学校 人権宣言』が、全校生徒の賛同を得て採択されました。

【令和5年度『生月中学校 人権宣言』から】

- 一、相手を思いやる心を持ち、みんなで協力します。
- 一、いじめを見逃さず、誰もが安心して生活できる環境を作ります。
- 一、それぞれの違いを認め合い、差別と偏見のない社会を築く努力をします。



今年も本校生徒が平戸市代表として出場！ ～ 第3回 長崎県中学生ビブリオバトル大会 ～

12月9日(土)、大村市の「ミライ on 図書館(県立図書館)」で、第3回長崎県中学生ビブリオバトル大会が開催されました。ビブリオバトルとは、発表者(バトラー)が自分のお気に入りの本の魅力などを紹介し、会場の参観者が一番読みたくなった本を選ぶ書評合戦です。当日は、3年生の外山朝陽さんが、『その本は』という本を紹介しました。多くの参観者を前に、自分の好きな本の魅力を楽しそうに発表しました。残念ながら上位入賞とはなりませんでしたが、「奨励賞」を受賞しました。平戸市代表として出場した外山さん、お疲れ様でした。

『たいせつな自分』 ～ 令和5年度 性教育講演会が開催されました ～

12月15日(金)、3年生を対象に、今年度の性教育講演会が開催されました。当日は、平戸市役所子ども未来課の保健師さんと助産師さんを講師にお迎えし、『たいせつな自分』と題して講話をいただき、性感染症の種類や身体に及ぼす悪影響などについて学習しました。また、体験学習として、助産師さんの指導の下、赤ちゃん人形を用いてのおむつ交換や抱っこ体験、妊婦ジャケットを用いての妊婦体験もありました。

生徒は、今回の学習を通して、「たいせつな自分」に気付くとともに、相手を思いやることの大切さも学びました。

